



七尾中学校 学校だより
七尾の丘

Seven tails Story 七つの尾の物語を創り上げよう！



マスコット“七王”(ななおう)

第2号

令和3年5月31日

廿日市市平良2丁目2-34

TEL:0829-32-8200

**新型コロナウイルス感染症拡大防止による
緊急事態宣言 6月20日まで延長！
「もう少し」だと信じて、「学び」を止めず、
みんなで工夫して乗り越えていきましょう！**

【七尾中学校の4月、5月】



4月9日入学式 新入生と保護者、在校生が代表だけでした。



学級開き 坪倉先生も、かわってきたばかりで緊張？



戸川先生 学級開き 黒板には在校生のメッセージが…。



中富先生 学級開き 1年2組をよろしくお願いします。



4月8日 2, 3年生の始業式 姿勢が素晴らしいです。全校生徒一同に会せるのは「もう少し」と…。



2年生です。3学級105名 過去の七尾中学校を知っておられる保護者の方からすると減ったなって。30年前は学年8クラスあったと。

もう少しだけ YOASOBI

～(略)～

もう少しだけ もう少しだけ
踏み出せたのなら
もう少しだけ あと少しだけ
優しくなれたのなら
ありふれた一日も
素敵な日になっていくような
そんな気がしたんだ
今喜びはめぐる

～(略)～

あなたから私へと 想いが伝わる
そう僕から君にほら 喜びが広がる
ありふれた毎日から 踏み出した優しさが今
誰かに届いてきつと めぐり続けるんだずっと
どこまでも

今日もどこかであなたが 今を生きるあなたがただ
小さな幸せを 見つけられますように

毎日某局の朝番組で流れているYOASOBIの「もう少しだけ」です。

この年になっても、毎日「もう少しだけ。もう少しだけ…。」と思います。「踏み出せたり」、「優しくなったり」したいと毎日想います。

優しい想いはクロスすると思っていて、七尾中学校がそんな学校になってほしいと思います。

ぜひ全曲聞いてみてください。

この時期でなくては行くことのできなかった修学旅行です。先月の4月21日～23日場所は長崎です。次の週では、基準をクリアできませんでした。



最初の昼食 みんな前向きで静かに食べました。



ハウステンボスは抜けるような青空でした。



記念写真 4組です。この後、班別に活動です。



平和公園 3組です。平和の祈りを捧げました。



食事はパ-ティションと個別にビニール手袋です。



長崎原爆資料館に入り、平和の思いを強くしました。広島と長崎、私たちのすべきことを考えます。



ペーロン体験 1組です。激闘です。勝ったのはどちらか…。



グラバー園2組です。天気が良く、暑くて。



オールは校長室に飾っています。思い出とともに。

命の大切さについて考える日（5月8日）

廿日市市では5月8日を「命の大切さについて考える日」と定め、各学校で命の大切さについて考える取組をすすめています。七尾中学校では土日明けの5月10日生徒会と私が放送で話しました。



【生徒会から】

サッカー日本代表の鈴木武蔵選手の本「ムサシと武蔵」（徳間書店）からの訴えでした。

「ジャマイカ人の父と日本人の母の間にジャマイカで生まれ、6歳のときに日本に移住すると、見た目によるいじめや差別を受けるようになる。しかし、サッカーを投げ所に、周囲を気にする「ムサシ」から、自分の心の真ん中に軸をもつ「武蔵」へ内面を変えていく。本書は、いじめや差別に苦しみながらも、自分を見つめ、歩き続けてきた人間のありのままを綴った本である。」（徳間書店HPより）

生徒会からは、「SNSの誹謗中傷が人の命を奪うことになる。心無い言葉が人を傷つけることになる。自分たちが発信する言葉をチェックする必要がある。」との訴えがありました。周りの人を大切にして、元気が出たり明るい気持ちになれたりする言葉をより多く発信できる人を目指していきましょうとの提案がありました。

【校長から】

廿日市市では毎年5月8日は、「命の大切さについて考える日」とし、廿日市内すべての小学校中学校で「命の大切さについて考える」ことを行っており、今日は廿日市のすべての生徒が命について考えています。

令和3年2月26日に送られた松本廿日市市長のメッセージには、廿日市市全てで「いじめで子どもたちが苦しむことのないはつかいち、学校だけでなく大人が全員で子どもたちを見守り、支え合うはつかいち」のまちづくりをしようとしていることがあります。

加えて、七尾中学校もいじめのない、生徒が苦しむことがない学校にしていくこと。「いじめはなくなる」という人がいますが、そんなことは決してありません。「いじめは自分の心のなかのべちゃっとしたどす黒いものを人に投げつける行為です。」どす黒いものを人に投げつけるということは自分が投げ付けられることを認めていることです。力関係が逆転するとすぐに投げつけられます。いじめていた人がいじめられる側に代わることは今までたくさん見てきました。人に嫌なことをする人は嫌なことをされることを認めているわけですから、その考え方を変えない限り、ずっとおどおどびくびくしたままで人生を過ごさなければなりません。

逆に、幸せな言葉を投げかける人は幸せな言葉が投げ返されます。考え方ひとつ変えるだけで、幸せがやってきます。「おはよう」、「元気?」、「大丈夫?」これらが幸せな言葉のゲートです。「おはよう」、「元気?」、「大丈夫?」と普段から投げかけると、「おはよう」、「元気?」、「大丈夫?」が返ってきます。そのことで人はさらに幸せになります。

七尾中学校に通う生徒は、「みんな幸せになってほしい。」、「安心して安全な中で生活してほしい。」と思っています。いつでも、いやな言葉を投げかけられたり、いやな雰囲気や当たられたりしたら、すぐ先生に言いに来てください。どの先生でもよいです。事実を明らかにしていじめがないようにしていきます。

きみたち一人一人の命はかけがえなく大切なものです。人を大切にして、自分を大切にして、決して命を失うことがないようにして下さい。また何かあったら先生に相談して下さい。私たちは君たち一人一人を大切に思っています。

【重要】七尾中学校からの大切なご案内とお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急事態宣言 6月20日まで延長、PTA総会の書面決議等で話せなかった内容やお願いをお伝えいたします。

- ① 本年度から、評価が3観点に変わります。本校のホームページ（HP）の「本校の取組み」「年間指導計画（シラバス）令和3年度」に何で評価するかの評価方法やどれくらいの到達度で評価はどうか等が書いてあります。ご覧ください。6月は学習を頑張りましょう。
- ② 本校の生徒指導は「七尾中学校生徒指導規程」に沿って行っています。本校HPの「本校の取組み」にあります。また、後日に再配布させていただきます。ご確認をお願いいたします。
- ③ 3年生には自分の希望した進路をかなえてほしいと考えていますが、以前もお話ししていますが学校推薦には基準があります。再度、ご確認ください。本校HPの「本校の教育」にあります。
- ④ 最近、SNS等によるトラブルが発生しています。また、ゲームを止められないなど依存等が聞こえてきます。生徒への影響のプラスマイナスを考え、マイナスが多ければSNSをやめることやスマートフォン等を保護者から時間を決めて貸し出し、内容を見ることができるようになることなどが必要です。料金を払っているのは保護者の方々です。自信を持って管理をよろしく願いいたします。

全ての生徒が安心して学校に通うことができるような、楽しく学び伸びてゆけるような学校にしたいと考えます。心配なことがありましたら、遠慮なく教職員にご相談ください。よろしく願いいたします。